

5/30～6/8は「埼玉県プラごみゼロウィーク」

海洋プラスチックごみ問題は、海だけの問題として捉えられがちですが、街中で発生したプラスチックごみは河川を通じて海に流れ込んでおり、その解決には陸上での対策が大変重要です。

埼玉県は県土に占める河川の流域面積の割合が日本一の「川の国」であり、プラスチックごみの問題に積極的に取り組みます。

【期間】

国が定める「海ごみゼロウィーク」¹の期間にあわせ、5月30日（ゴミゼロの日）から6月8日（世界海の日）²までとします。

【内容】

1. プラスチックごみの問題について考えてみましょう
2. プラスチックごみを出さないライフスタイルを実践しましょう
（マイバッグやマイボトルの利用、不要な使い捨てプラスチック製品はもらわないなど）
3. 地域で行われるごみの回収活動や清掃活動に参加しましょう³

- 1 公益財団法人日本財団が行っている海洋ごみ対策ムーブメント「CHANGE FOR THE BLUE」と環境省が連携し、一斉清掃活動を実施する運動です。
- 2 海を讃え、海の恵みを賛美する機会と、また、その本来の価値に感謝する時で、2008年の国連総会で毎年6月8日とすることが決定しました。
- 3 5月30日から6月8日までを標準としますが、それ以外の期間に実施される活動も対象としますので積極的に参加しましょう。

「川の国埼玉からプラスチックごみを海に流さない！」



埼玉県マスコット「コバトン」「さいたまっち」

プラスチックごみの問題を解決するために
どのようなことができるか、考えてみましょう。
そして、できることから始めてみましょう。
プラスチックごみの削減に御協力をお願いします。